

vol.04

Energy-Next ニュースレター

アドバイザリーボードの開催

2014年3月8日(土)にアドバイザリーボードを実施しました。これまでの研究成果や今後の計画について、学生が企業役員等のボードメンバーにプレゼンテーションし、大所高所からアドバイスいただくことを目的としており、1期生11名が参加しました(うち、2名は海外実習中のため、Skypeでの参加となりました)。アドバイザリーボードは、学生が独創的な研究を推進するための推進研究費に関して、配分案を策定する役目も担っています。学生たちは各々が考える研究のオリジナリティや社会



▲学生の発表を真剣に聞き、質問・アドバイス下さったボードメンバー

に対する意義を説明

し、プレゼンテーション力や質疑

応答を含めて審査されました。研究の社会的

意義や競合との技術比較、コスト意識など、ボードメンバー

からは多くの厳しいコメントがあり、学生にとっては普段の研究指導

とはまた別の角度から研究を見直す良い機会となりました。推進研究費は選定委

員会を経て、総長の決定後、各学生に配分されます。また、アドバイザリーボードは毎年開催し、

継続的に学生の成長を確認していただく予定です。

また、同日午後、引き続きアドバイザリーボードメンバーにもご出席いただき、公開シンポジウムを開催しました。こちらには2期生が登壇し、実際に参加したプログラムを紹介しました。パネ ルディスカッションでは産業界で活躍している先輩若手研究者や本プログラム受講者がそれぞれの立場から自分の夢を果たすために何をすべきか、討論しました。

シンポジウムの様子はhttp://www.leading-en.sci.waseda.ac.jp/events_detail2013.php#019をご覧ください。